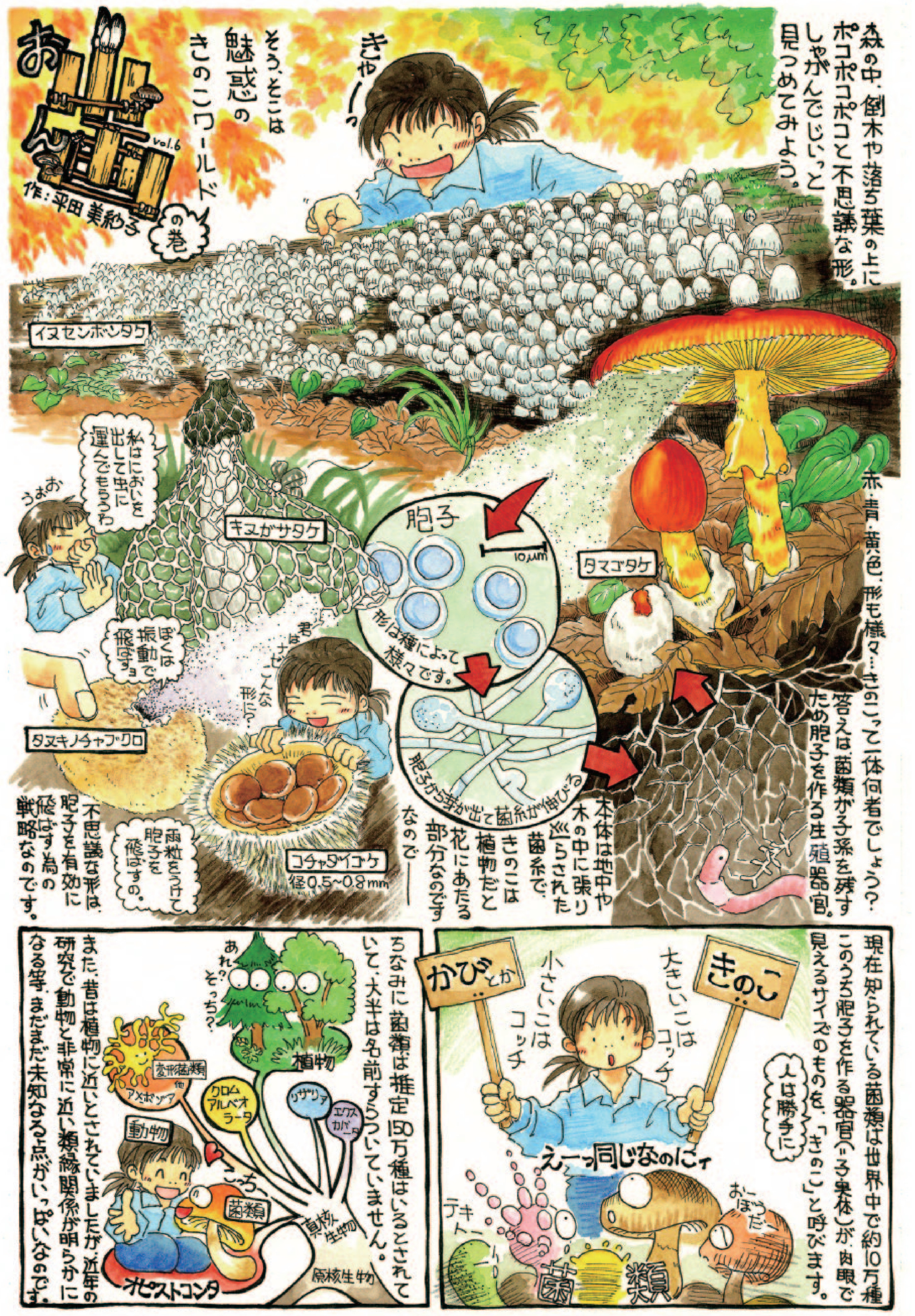

vol.6
作：平田美紀子
の巻
きゃーっ
イヌセンボンタケ
私はにおいを出して虫に運んでもらうわ
うぉお
キヌガサタケ
胞子
10μm
形は種によって様々です。
胞子から芽が出て菌糸が伸びる
タマゴタケ
ぼくは振動で飛ばすョ
君はなぜこんな形に？
タヌキノチャブクロ
雨粒をうけて胞子を飛ばすの。
コチャダイゴケ
径0.5~0.8mm
かびとか
きのこ
小さいこはコッチ
大きいこはコッチ
人は勝手に
えーっ同じなのにィ
テキトー
おーぼうだー
菌類
あれ？そっち？
植物
変形菌類 他
アメボゾア
クロムアルベオラータ
リザリア
エクスカバータ
動物
こっち
菌類
真核生物
オピストコンタ
原核生物

森の中、倒木や落ち葉の上にポコポコポコと不思議な形。しゃがんでじぃっと見つめてみよう。

そう、そこは魅惑のきのこワールド

赤・青・黄色、形も様々…きのこって一体何者でしょう？

答えは菌類が子孫を残すため胞子を作る生殖器官。

本体は地中や木の中に張り巡らされた菌糸で、きのこは植物だと花にあたる部分なのです

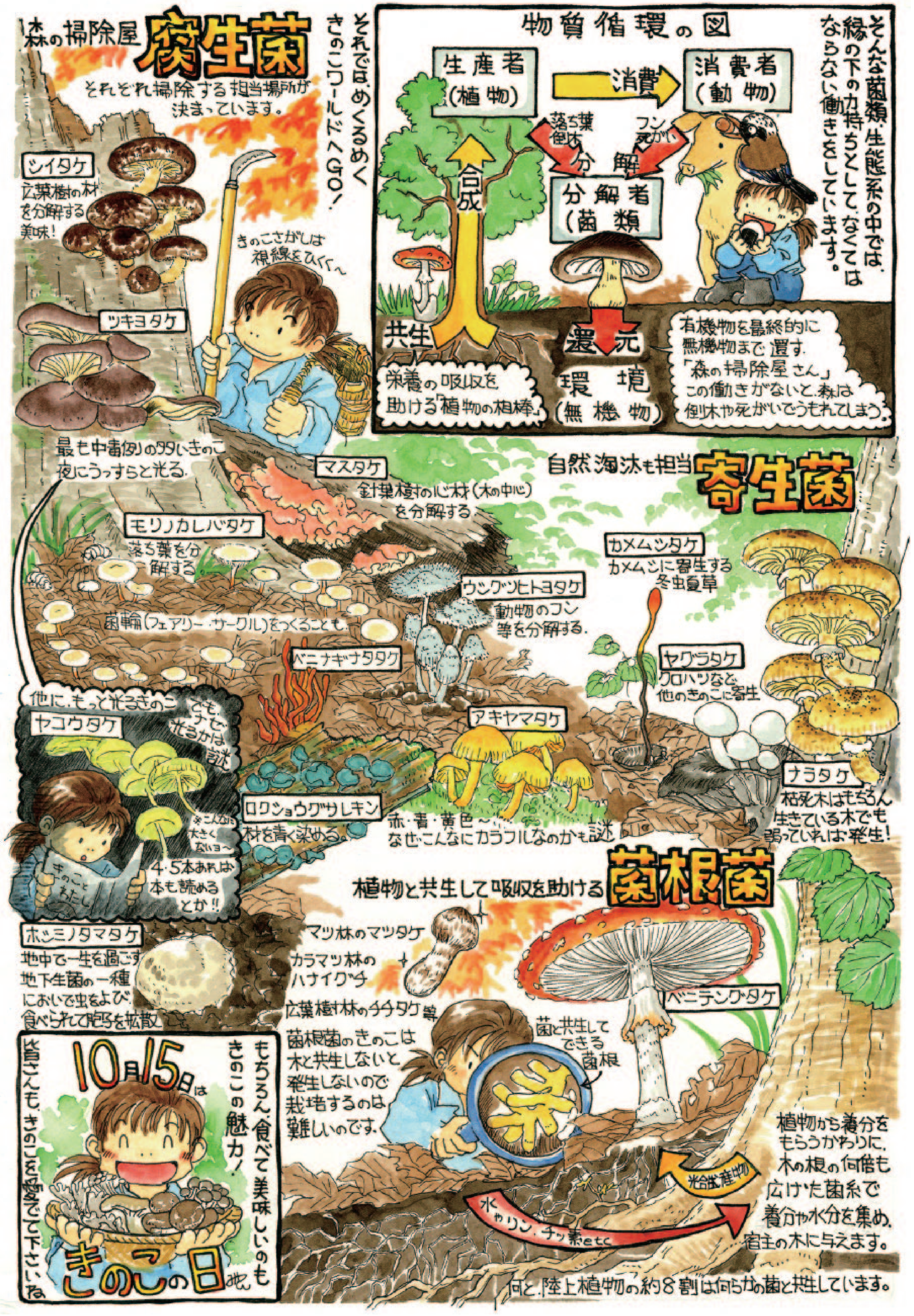
なので——

不思議な形は、胞子を有効に飛ばす為の戦略なのです。

現在知られている菌類は世界中で約10万種。このうち胞子を作る器官（＝子実体）が、肉眼で見えるサイズのものを、「きのこ」と呼びます。

ちなみに菌類は推定150万種はいるとされていて、大半は名前すらついていません。

また、昔は植物に近いとされていましたが、近年の研究で動物と非常に近い類縁関係が明らかになる等、まだまだ未知なる点がいっぱいなのです。


物質循環の図
生産者（植物）
消費
消費者（動物）
落ち葉 倒木
フン 死がい
分解
分解者（菌類）
合成
共生
還元
環境（無機物）
栄養の吸収を助ける「植物の相棒」
有機物を最終的に無機物まで還す。「森の掃除屋さん」この働きがないと、森は倒木や死がいでうもれてしまう。
シイタケ
広葉樹の材を分解する 美味！
きのこさがしは視線をひくく～
ツキヨタケ
最も中毒例の多いきのこ 夜にうっすらと光る。
マスタケ
針葉樹の心材（木の中心）を分解する
モリノカレバタケ
落ち葉を分解する
菌輪（フェアリー・サークル）をつくることも。
ベニナギナタタケ
ウシグソヒトヨタケ
動物のフン等を分解する。
他に、もっと光るきのこ
ヤコウタケ
でも、なぜ光るかは謎
※こんなに大きくないョ～
4・5本あれば本も読めるとか!!
きのことわたし
ロクショウグサレキン
材を青く染める。
アキヤマタケ
赤・青・黄色～…なぜこんなにカラフルなのかも謎
カメムシタケ
カメムシに寄生する冬虫夏草
ヤグラタケ
クロハツなど他のきのこに寄生
ナラタケ
枯死木はもちろん生きている木でも弱っていれば発生！
ホシミノタマタケ
地中で一生を過ごす地下生菌の一種 においで虫をよび、食べられて胞子を拡散
マツ林のマツタケ
カラマツ林のハナイグチ
広葉樹林のチチタケ等
菌と共生してできる菌根
ベニテングタケ
光合成産物
水、りん、チッ素etc

そんな菌類、生態系の中では、縁の下の力持ちとして、なくてはならない働きをしています。

それでは、めくるめくきのこワールドへGO！

森の掃除屋 腐生菌

それぞれ掃除する担当場所が決まっています。

自然淘汰も担当 寄生菌

植物と共生して吸収を助ける 菌根菌

菌根菌のきのこは木と共生しないと発生しないので栽培するのは難しいのです。

植物から養分をもらうかわりに、木の根の何倍も広げた菌糸で養分や水分を集め、宿主の木に与えます。

何と、陸上植物の約8割は何らかの菌と共生しています。

10月15日はきのこの日

もちろん、食べて美味しいのもきのこの魅力！

皆さんも、きのこを愛でて下さいね

みぃん